

	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△							△				
△							△				
適用規格											
定 格	使用温度範囲		-30℃～+85℃(注1)			保存温度範囲		-10℃～+60℃			
	電 圧		AC 250 V	UL-CSA	AC 30 V						
	電 流		2 A	定格	2 A						
	適合コネクタ		DF11-22DS-2C								
性 能											
	項 目		試 験 方 法			規 格			QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。			○	○	
	表 示		目視にて確認する。						○	○	
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗		100 mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。			30 mΩ以下			○	—	
	絶 縁 抵 抗		DC 500 Vで測定する。			1000 MΩ以上			○	—	
機 械 的 性 能	耐 電 圧		AC 650 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—	
	繰り返し動作		30回の抜き差しを行う。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
環 境 的 性 能	耐 振 性		周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mm、 加速度で3方向各2時間試験する。			① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	耐 衝 撃 性		加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波3方向各3回試験する。			① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性		温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96時間放置する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	温度サイクル		温度 -55→5~35→+85→5~35℃ 時間 30→5~15→30→5~15分 を5サイクル試験する。			① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—	
	はんだ耐熱性		はんだ温度 250℃、浸せき時間 5秒間で 試験する。			外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。			○	—	
	はんだ付け性		はんだ温度 230℃、浸せき時間 3秒間の はんだ付けを行う。			半田浸せき面の95%以上が新しいはん だでぬれていること。			○	—	
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。											
						製 図	設 計	検 図	承 認	出 図	
											
試験規格の記載のない試験方法は JIC-C-5402を適用している。											
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表			製品名 DF11E-22DP-2DSA(14)			
IBCL CL		図番 SLC4-160067-01			製品コード CL543-0760-3-14			1 1			